

ごあいさつ

わらべ館 館長 国森 洋

今年も「万遊鏡」第14号を発行させていただくこととなりました。発行に際しご協力いただきました資料収集委員会の皆様はじめ関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

さて、今年「わらべ館」は、平成元年に鳥取市が開催した「世界おもちゃ博覧会」から30周年を迎え、去る3月1日には開館以来300万人目のお客様を迎えることができました。この間、多くの皆様にご来館いただき、また、多くの皆様に支えていただきましたこと、重ねて感謝申し上げます。

「わらべ館」では、「世界おもちゃ博覧会」に展示した懐かしいおもちゃや国内はもとより世界のおもちゃにも目を向け、常設展では現在2,000点のおもちゃを展示し、その歴史や成り立ちを紹介するなど、おもちゃを学び、楽しむ場として多くの皆様にご利用いただいております。

また、新たに「おもちゃからくりショー」や「ボードゲーム」、「昔あそび」など体験型のメニューを増やし、子どもたちがおもちゃに触れ、考える機会を創り出すことを目的に取り組みを広げています。

この度発行する「万遊鏡 第14号」では、収蔵資料を多くの皆さんにご紹介すること、おもちゃの歴史や昔の遊びを伝えること、自ら触れて楽しむこと、こうしたことを感じていただければと思っております。

今後も、「わらべ館」が多くの皆様に愛されるおもちゃの拠点施設として、職員一同頑張っておりますので、どうぞよろしく申し上げます。

平成31年3月吉日

目 次

ごあいさつ

展示資料口絵	1
◆おもちゃと遊びの企画展	
平成29年度収蔵資料展	5
昔の遊びはどんな遊び?	9
ロシアンおもちゃ展	13
江戸の名残りとは文明開化と—明治時代のおもちゃ展—	18
ラジオコントロール玩具の世界	24
干支の郷土玩具展 とっても亥～ですね	29
toys tottori	33
◆企画展以外のおもちゃ関連事業の報告・紹介	34
◆わらべ館の今まで (おもちゃ関連のおもな事項を掲載)	38
◆企画展の今まで (一部特別展)	39